『行革』のしわ寄せを子どもにするな!

日本共産党 須増伸子

緊急提案 学校・園の校務員、給食調理員体制を元に戻せ

「子どもに『行革』のしわ寄せをするなんて許せない・・・」「早島名物のおいしくて安全な給食を・・・・」、町が、学校給食調理員と学校・園の校務員の臨時職員を減らしたことに、保護者から怒りの声があがっています。

校務員が毎日から週二日に減らされ、幼稚園では、体制が弱まっている中で事故まで起こっています。未来を担う子どもたちにこんな犠牲を強いる町政でよいのでしょうか。なによりも子どもの安全を第一に考える町政こそ求められています。

須増伸子町議は、学校・園の校務員、給食調理員体制を元に戻させるように、みなさんと力をあわせ、ねばり強く町にはたらきかけていきます。

父母の願いに応えるひらかれた教育委員会に

二学期制の導入や、校務員や調理員の削減などを、事前に協議のないまま進める教育委員会のやり方は許せません。

須増伸子町議は、保護者の声を聞き願いに応える開かれた教育委員会への改革を進めます。

障害者に町独自の支援策を

自民党・公明党によって強行された障害者自立支援法による一割自己負担の導入で、障害者の不安が広がっています。

須増伸子町議は、障害者の皆さんに心よせて、町独自の支援制度の導入を働きかけます。

まちづくり提案

子ども 高齢者 障害者 環境 を大切にした早島をつくります

ゆるびの舎のお風呂利用料金の引き下げを

- ○ ゆるびの舎のお風呂の高齢者料金の引き下げを
- ○ バリアフリーのまちづくり
- ○ 安心できる介護保険制度を

通学路の安全対策を

- ○ 就学援助制度の拡充
- ○ 通学路の安全対策
- ○ ひらかれた教育委員会へ改善を
- ○ おいしい学校給食をまもれ

障害者が安心して暮らせる町を

- ○ 国・県の障害者制度改悪による負担増に、町独自の軽減策を
- ○ つばさ工房の支援

環境保全宣言の町へ

- ○ 環境保全宣言の町へ
- ○ 災害対策の強化・要援護者対策

早島民報 発行 日本共産党早島支部 早島町早島1330-7 電話 482-2886 日本共産党早島支部はつぎの見解を発表しました。2006. 8 第19号

「須増さんは、いつも弱者の立場で動いてくれる人です」

早島町になくてはならない議席

「須増さんはいつも弱者の立場で働いてくれるひとです・・・」町内の高齢者から寄せられた声です。

小泉内閣のもとで、増税、負担増が続く時だからこそ、現場主義で住民の願いを聞き、弱者の立場で政治を動かす、須増さんの議席は早島になくてはならない議席です。

須増伸子町議は

みなさんの声をしっかり聞いて

地域で寄せられる声やアンケートを通じて、みなさんの声をしっかりお聞きし、一人ひとりの目線に立って行動することを大切にしてきました。

町民の願いまっすぐ届け

「町民の一人ひとりの願いをまっすぐに届けるのが、議員の大事な仕事」をモットーに、議会で発言するとともに、早島民報を発行して町民と町政の「かけはし」としてがんばってきました。

弱者の立場ではっきりもの言う

いつでも弱い人たちの立場に立って、相手が誰であろうと、はっきりものを言ってきました。これからも、弱いものいじめの政治を許さず、筋を通して頑張ります。

国政でも

草の根の運動と力あわせ、政治を動かし

くらし守る確かな力

日本共産党

日本共産党は、草の根で国民と結びつき、草の根で政治を動かす党です。

全国津々浦々に自前の草の根の組織をもち、日夜、国民の苦難と要求にこたえて活動している政党は、日本共産党以外にはありません。サラ金に高金利の引き下げや六五三億円不払い残業代を企業に支払わせるなど、政治を動かしているのが日本共産党です。

大増税・負担増をすすめる自民党・公明党

「定率減税が半分になって収入が減った。来年もまた増税なんて・・・」自民・公明党は国民に増税と負担増の一方、大企業とお金持ちには減税し、米軍には三兆円も出そうとしています。

高齢者や障害者を直撃する負担増を許すことはできません。日本共産党は、こうした負担増に一貫して反対する共に、大企業には応分な税負担など、税財政の改革を提案しています。